

久保田 万太郎

辛うじて芽やなぎ水にとどきけり
から
カ

神田川祭の中をながれけり
かんだがは
ガウ

あさがほの日々とめどなく咲くはかな
オ

竹馬やいろはにほへとちりかくりに
ちり

〈出典 『日本の詩歌 30 俳句集』 (中央公論社、一九七〇年)〉

〔著者〕 久保田 万太郎 (くぼた まんたろう)

一八八九 (明治二二) 年—一九六三 (昭和三八) 年

小説家、劇作家、俳人。東京都の生まれ。

〔著書〕

『春泥・花冷え』『浅草風土記』『久保田万太郎俳句集』など